

第10回

再生神話の郷

マラニック2017

～古事記ゆかりの地を走る～

数々の再生神話が残されている山陰。古代神話の英雄・大国主命の蘇り神話を巡りながら「赤猪岩神社」まで走る、壮大なマラニック(マラソン&ピクニック)開催!!

6月11日

7:00~17:00頃 雨天決行

Aコース(往復・約50km)

Bコース(片道・約25km)

バイク&タイ*でも参加OK!

*バイク&タイとは、2人一組で自転車とランニングを交代しながらゴールを目指します。



伯耆国「大山開山」10年祭



大国主命の蘇り神話

大国主命には多くの兄がいました。兄達は、大国主命の才能と人気を妬み策略を立てて暗殺を謀りました。赤い大猪が田畑を荒らし困っており、山から追い立てるから、下で捕まえて欲しいと兄達は大国主命に頼みます。しかし、山から落ちてきたのは、大猪ではなく真つ赤に焼けた岩でした。それを受止めた大国主命は、大火傷を負い亡くなってしまいます。悲しんだ母のサクニワカヒメは神に哀願し、赤貝の貝をすり潰した薬で、彼を蘇らせたという神話です。その地が、「赤猪岩神社」なのです。

【妻木晩田遺跡】



鳥取県米子市・西伯郡大山町にまたがる晩田山丘陵全域におよぶ遺跡は、弥生時代に大山山麓に存在した大集落であったと考えられます。現在、全体のおよそ1/10が発掘調査されています。その結果、弥生時代中期末(紀元前1世紀)～古墳時代前期(3世紀前半)にかけての、竪穴住居跡約450棟、掘立柱建物跡約510棟、山陰地方特有の形をした四隅突出型墳丘墓などの墳墓34基や、環壕など、山陰地方の弥生時代像に見直させる貴重な資料がたくさん発見されました。

白鳳の里(淀江ゆめ温泉) エイドステーション
往路/約8km地点
復路/約42km地点

受付
大山町役場大山支所
7:00~7:45

唐王神社
スタート地点
開会式/8:00~
開会式後スタート

唐王神社
スサノノ娘でオオクニニシの妻、スセリヒメが亡くなった地。オオクニニシがスセリヒメを妻にと申し出た際、スサノノは姫の夫にふざわしいかどうか、色々な方法でオオクニニシを試しました。オオクニニシは毒蛇やムカデや蜂の試験を、スセリヒメにもらった比乳(今でいうスカーフのようなものらしい)を使って乗り越えます。このことからスセリヒメは、毒蛇や毒虫よけの御神徳を持つとされています。本殿下の砂をいただいて田畑にまけば、害虫が去り、お守りに身につければマムシよけになるといわれています。

大神山神社(本社)
大神山神社は鳥取県の名山、伯耆大山の麓に鎮座する古社です。米子市内に本社、大山山中に奥宮があります。もともと大神山は、平安時代に天台宗の大川寺(だいせんじ)として建立されました。中世には160の院坊と寺領6万石を有する大寺院でした。多くの僧兵を養い、南北朝時代には大きな勢力を誇ったと伝えられます。



赤猪岩神社
オオナムチ(大国主命)は、ヤガミ姫に選ばれたことでヤソガミ(兄弟神)に恨まれます。ヤソガミは、伯耆国の手間の山のふもとで、真つ赤に焼いた岩を赤猪だといってオオナムチに捕まさせ、火傷を負わせて殺します。オオナムチの母は天のカムスヒに助けを請い、カムスヒは娘のキサガイ(赤貝)姫とウムギ(はまぐり)姫を送って看病させます。母と二人の姫の手によりオオナムチは回復します。この場所ではオオナムチが蘇り、後にオオクニニシとなった聖地として、戦前までは再生・蘇生の地として、多くの人々が訪れていたそうです。病氣や怪我の回復・事業の再建・受験生の再挑戦など、願いは様々なようです。(山陰の古事記謎解き旅ガイドより抜粋)

岸本展望駐車場
エイドステーション
往路/約18km地点
復路/約32km地点

大神山神社(本社)
エイドステーション
往路/約14km地点
10:45まで開設
復路/約36km地点
14:30まで開設

赤猪岩神社
エイドステーション
折り返しポイント
往路/約25km地点
12:30まで開設

壹宮神社
ワカヒコと結婚したシタテル姫が暮らしたと伝えられる地。シタテル姫(オオクニニシの娘)はイザナミが命を落とした火の神を難なく生み、そのことから安産の守り神として広く慕われています。

参加者特典

再生神話ゆかりのお札・破魔矢 & 淀江ゆめ温泉入浴券プレゼント!

お問い合わせ
鳥取県トライアスロン協会 TEL 0859-32-8351 (FAX兼用)
〒683-0033 鳥取県米子市長砂479-1 E-mail info@tottori-ta.com

当日の緊急連絡先 TEL 080-1933-9111

主催/再生神話の郷マラニック実行委員会
共催/米子市観光協会、鳥取県トライアスロン協会
後援/米子市、大山町、南部町、大山町観光協会大山支部、
南部町観光協会、鳥取県むぎぼんた史跡公園、淀江ゆめ温泉
協力/大山町唐王自治会、南部町寺内地区

RUNETエントリーも可能!!
詳細はこちらをご覧ください。



第10回 再生神話の郷 マラニック2017 開催要項

～古事記ゆかりの地を走る～

- 趣旨・目的／ 大国主命の妻であるスセリヒメが祀られている唐王神社で安全祈願を受け出発し、大国主命の娘・シタテルヒメを祭神とする壹宮神社や弥生時代の国内最大級の集落跡・妻木晩田遺跡や大神山神社を經由して、古事記にもその蘇り神話が記載されている赤猪岩神社まで思い思いのペースで走ります。自転車を使用し、ペアで交代しながら走る部門(バイク&タイ)も設定しております。また、本年は第10回目の記念開催として、前日に親睦会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。
- イベント名／ 第10回 再生神話の郷(さと) マラニック2017
- 主催／ 再生神話の郷マラニック実行委員会
- 共催／ 米子市観光協会、鳥取県トライアスロン協会
- 後援／ 米子市、大山町、南部町、大山町観光協会大山支部、南部町観光協会、鳥取県むきばんだ史跡公園、淀江ゆめ温泉
- 協力／ 大山町唐王自治会、南部町寺内地区
- 開催日時／ 2017年6月11日(日) 7:00~17:00頃
- コース／ Aコース(往復)約50km Bコース(片道)約25km
大山町役場大山支所《受付》~唐王(とうのう)神社《スタート・ゴール》壹宮(いちのみや)神社~妻木晩田(むきばんだ)遺跡~大神山神社~赤猪岩(あかいいわ)神社《Aコース折り返し・Bコースゴール》※Bコース参加者はスタート会場までお送りします。
- 受付場所／ 大山町役場大山支所(受付7:00~7:45)※時間厳守
- スタート・ゴール場所／ 唐王神社(受付会場より徒歩7分)《開会式8:00~スタート/ゴール(Aコース)最終17:00頃》
- 参加費／ 一般/3,500円(鳥取県トライアスロン協会員/3,000円) バイク&タイ(1組)/4,000円 ※参加費の払い戻しは行いません。
親睦会/3,000円(希望者先着30名)
- 定員／ Aコース(往復)約50km 100名
Bコース(片道)約25km 90名
バイク&タイ 10組 ※片道の場合、自転車は参加者で回収等をお願いいたします。
- 参加記念品／ 再生神話ゆかりのお札・破魔矢・淀江ゆめ温泉入浴券
- 親睦会／ マラニック参加費+別途3,000円(希望者先着30名/飲食、記念品等付)
2017年6月10日(土) 18:00~20:00
白鳳の里 淀江ゆめ温泉(〒689-3411鳥取県米子市淀江町福岡1547 電話0859-56-6801)
無料送迎バス 17:20皆生温泉 米子市観光センター - 17:40JR米子駅(だんだん広場前)
※マイカー等、直接、親睦会会場へお越しいただいてもかまいません。
- 申込締切／ 2017年5月26日(金)まで
- 申込方法／ 次のいずれかによりお申込みください。
①RUNNET(ランネット)のHP(<https://runnet.jp/>)からエントリー
②FAXでのお申込み 下記申込用紙に必要事項記入の上、お申込みください。
(※鳥取県トライアスロン協会員の方は、RUNNETからはエントリーできませんので、FAXでお申込みください。)
- 支払い方法／ RUNNETからエントリーの場合、各支払い方法によりご入金、FAXの場合当日受付にて徴収します。

申込用紙 必要事項を記入の上、鳥取県トライアスロン協会へ FAX.0859-32-8351(鳥取県トライアスロン協会) ファックスでお申し込み下さい。

氏名	ふりがな	男 ・ 女	参加コースどれかに <input checked="" type="checkbox"/>
			<input type="checkbox"/> Aコース(往復・約50km)
			<input type="checkbox"/> Bコース(片道・約25km)
			<input type="checkbox"/> バイク&タイ
			<input type="checkbox"/> 親睦会(希望者のみ)
			<small>※当日キャンセルは出来ません。 キャンセルの場合、実費ご負担いただきます。</small>
			鳥取県トライアスロン協会員の有無 どちらかに○
			有 / 無
			登録番号 チェックコード(2桁)
住所	〒		
生年月日	年	月	日生
年齢	歳		
携帯番号 (当日連絡先)			